



2016年10月31日

各位

会社名 株式会社メディopalホールディングス
 代表者名 代表取締役社長 渡辺 秀一
 (コード番号 7459 東証1部)
 問合せ先 コーポレート・コミュニケーション部長 土塩 守
 (TEL. (03) 3517-5171)

通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2016年5月16日に公表いたしました、2017年(平成29年)3月期通期(2016年4月1日～2017年3月31日)連結業績予想を下記の通り修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 2017年(平成29年)3月期 通期連結業績予想数値の修正 (2016年4月1日～2017年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	3,103,000	42,500	55,500	31,000	136.90
今回修正予想(B)	3,090,000	40,000	53,500	30,500	134.69
増減額(B-A)	△13,000	△2,500	△2,000	△500	—
増減率(%)	△0.4%	△5.9%	△3.6%	△1.6%	—
(ご参考)前期実績 (2016年3月期)	3,028,187	42,283	55,140	30,771	135.89

2. 修正の理由

医療用医薬品等卸売事業においては、本年4月1日に実施された薬価引下げやC型肝炎治療薬の需要一巡など、想定以上の厳しい市場環境の中で売上高が低調に推移し、販売価格の水準も当初の見込みを下回っております。

一方、化粧品・日用品、一般用医薬品卸売事業においては、季節商材の販売が好調に推移したこと、ならびに小売業・メーカーとの取引深耕及び社内の業務改善への取組みなどにより、第2四半期累計期間の業績が好調に推移し、当社の連結子会社である株式会社PALTACは2016年10月28日付で通期業績予想を修正しております。

医療用医薬品等卸売事業及び化粧品・日用品、一般用医薬品卸売事業の状況を勘案し、通期の売上高、利益ともに前回発表した業績予想値を修正するものであります。

(注) 上記の連結業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上